

| | | | |
|---|---|---------------------------------------|-----------------|
| 科目名：統合実習 (Integrated Nursing Practice) 履修年次/時期：3 年次 後期 授業形態：実習 担当教員： 眞田英子 他 | | 必 | 2 単位 (90 時間) |
| 学修目的 | リーダーやメンバーの役割を学ぶとともに、複数の患者を受け持ち優先順位を付けて看護を実施する方法を学び、臨床現場で行われている看護実践の実際を知る。 CP 3,6 に関連する。 科目 No. KNo-404 | | |
| この科目が目的としている DP | 1. 医療専門職としての倫理観を有する。 | (1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。 | ○ |
| | | (2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。 | ○ |
| | 2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。 | (1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。 | ○ |
| | | (2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。 | ○ |
| | | (3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。 | ○ |
| | 3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。 | (1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。 | ○ |
| | | (2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。 | ○ |
| (3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。 | | ◎ | |
| ◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP | | | |
| 到達目標 | 1. 看護管理の実際が理解できる。 2. 複数の患者を受け持ち、優先順位の判断やタイムマネジメントの実際が理解できる。 3. 医療チームの一員として責任ある行動がとれる。 4. 実践を通して看護観を養い、自己の目標や課題を明確にできる。 | | |
| 授業概要 | リーダー、メンバー役割を取りながら、複数の患者を受け持ち、優先順位を付けて看護を実践する方法を学び、臨床現場で行われている看護実践の実際を知る。 | | |
| 授業計画 | (実習場所) 横須賀共済病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学市民総合医療センター、横須賀市立病院、聖ヨゼフ病院、衣笠病院 (実習方法) ・学生 4～5名のグループを編成する。 ・病棟看護師長、チームリーダー、メンバー、専門医療チームとともに行動する。 ・複数の患者を受け持ち、必要な援助の優先順位を考えて実践する。 ・その他詳細については実習要項参照のこと。 | | |

| | |
|--------------|--|
| 評価方法 | 実習状況および実習への参加度、提出された記録にて統合的に評価する。 フィードバックは、必要時面接にて行う。 |
| 教科書 | 講義で使用したものすべて活用してください。 |
| 参考書 | 必要時紹介します。 |
| 問い合わせ 連絡先 | 各担当教員より連絡します。 |